



調布なないろ保育園6月園だより



なないろだより



令和6年6月2日(月)
調布なないろ保育園
園長 高橋真登香



自然が繋ぐ「縁」

昨年度末、現在1年生になった元さくら組のお友達が植えてくれた、カスミソウ…。プランターで発芽した芽が、ここのところの陽気もあって、すくすくと生長してきました。毎日玄関を通るたびにその姿を眺めています。卒園してからも繋がっている縁をここでも紡いでいることを感じ、ここの葉が茂るごとにエネルギーをもらっている気がしています。

縁庭では、もっぱらこども達を夢中にさせているのは「ダンゴムシ」。幼児だけでなく、小さなお友達も砂場のバケツを持って、いそいそとダンゴムシのいそうな場所へみんなが集まっています。毎日縁庭で遊んでいるこども達は、ダンゴムシが隠れていそうなところをよ～く知っています。

ある日の午後…。こども達の様子を見に園内を廻っていた時(先月号でお知らせした、「園長の仕事3か条」のひとつ。しっかり守っています😊)、縁庭に出ると、ちょうどすみれ組のお友達が遊びに出ていました。そんな私の姿を見つけたお友達のひとりが「こっち、こっち！一緒にダンゴムシ探そうよ～!!」。私の手を引いて、ポンプ山の奥の茂みまで案内してくれました。そこにもうひとりのお友達も合流。「ダンゴムシいるかなあ～？」そう言いながら茂みをどんどん進んでいくふたり…。しばし経過したのちに…「あー！いたー!!」…。この時見つけたのはたった1匹の小さなダンゴムシでしたが、このダンゴムシを通して、小さいながらに「ダンゴムシいたね」「いたね～」と喜びを共感し合い、夢中になって、動くダンゴムシに注目している様子がなんとも愛おしかった♡ちなみに、このふたりがダンゴムシのすみかを知っていたのは、普段から、縁庭でお兄さんたちが虫探しをしている場面をよく見ていて、追いかけて行って、真似して探すうちに学んだから。ここで暮らす小さなダンゴムシ達との縁も、こども達を育ててもらっているなど感じた一コマでした。

この時期、虫たちや草花なども一気に育ち、自然の逞しさ、エネルギーを感じます。カスミソウやダンゴムシの他にも、カブトムシの幼虫(なんと13匹!!)に、多摩川に出かけた際に捕まえてきたザリガニや小さな魚、エビ…砂場の上にぶどう棚も小さな実をつけ、今年の夏も楽しめそうな予感…。さらには縁庭のジュンベリー。小さな赤い実は、こども達の遊びにも花を添えるだけでなく、実は食べることもできます。この時期ならではの楽しみ方で自然の恵みをいただいています。

こんなたくさんの自然が紡いでくれる「縁」に感謝しながら、こども達と一緒に私達も紡いでいく…そんな毎日でありたいと思います。



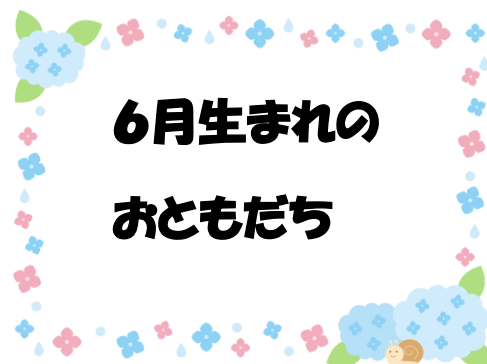
多摩川で出会ったおともだち!?



ザリガニ…何食べるんだろうね…。



カブトムシたち～、大きくなるんだよ～!!



6月生まれの おともだち

1歳になります	2名
2歳になります	2名
3歳になります	2名
4歳になります	1名
5歳になります	1名



行事予定

【6月】	2日(月)	SV観察(5歳児)
	4日(水)	起震車体験(5歳児)
	5日(木)	健康診断(0歳児)
	7日(土)	お父さん集まれ、お母さん集まれ
	10日(火)	お茶指導(5歳児)
	13日・27日(金)	太鼓・よさこい指導(4・5歳児)
	17日(火)	ちょうふの里交流(5歳児)
	19日(木)	誕生会
	21日(土)	保育講座
	24日(火)	歯科健診(全園児)
	25日(水)	わくわく♪異年齢児交流 おつかフェ
	26日(木)	歯磨き指導(3・4・5歳児)



【7月】	3日(木)	健康診断(0歳児)
	5日(土)	夏まつりの会
	8日(火)	笹送りの会 SV観察(5歳児)
	10日(木)	誕生会
	12日・25日(金)	太鼓・よさこい指導
	15日(火)	お茶指導(5歳児)
	16日(水)	ちょうふの里交流(4歳児)
	23日(水)	わくわく♪異年齢児交流 おつかフェ
	30日(水)	素話の会「おはなしカメさん」(4, 5歳児)



☆夏まつりの会を7月5日(土)に開催いたします。

乳児クラス 9:30~10:30
幼児クラス 10:30~12:00
を予定しています。

☆幼児クラスの時間に乳児クラスの方も自由参加できます。

☆盆踊りは4階で行う予定です。



お知らせ・おねがい

◎梅雨時期になると駐車場の利用が増えてきます。車をご利用の方は、時間に余裕を持って送迎をして下さい。また、ご近所のご迷惑になりますので、路上駐車はおやめください。
自転車置き場も駐車場も皆さんが気持ちよくご利用できるよう、譲り合っていただけると嬉しいです。

つぼみぐみ

つぼみ組では、感触遊び(砂や草花など)を楽しんでいます。散歩に出掛けの際には、お花や枯葉を渡すと、口に入れてみたりぐしゃっと潰してみたりして楽しんでいます。

始めは、「これはなに？」と驚いてじーっと見つめていましたが、今ではパリパリした音や固い、柔らかい触り心地を楽しんでいます。

砂場では、スコップやバケツなど様々な道具を手にとって遊んでいます。

これからは夏に向けて、水遊びや氷遊び、絵の具遊びなども楽しんでいきたいなと思います。



すみれぐみ

すみれ組の子ども達が楽しんでいる遊びは、『泥遊び』『虫探し』です！

雨上がりや水遊びをした後の縁庭に出ると、必ず泥遊びを楽しむ子ども達！泥の感触・冷たさを感じて手の平に塗ってみたり、スコップやバケツを使ってすくってみたりと楽しむ様子が多く見られます。

また、ここ最近お兄さん達の影響で『虫探し』に目覚めた子ども達。虫を捕まえると、ウッドデッキの上に運び、そこで観察したり触ってみたりと楽しむ様子が見られます！

どちらの遊びも子ども達が大好きでたまらない遊びで、日々色々な発見をしながら楽しんでいます。これからも子ども達が好きな遊びから、新たにどんな発見をしていくのかとても楽しみです♪

たんぽぽぐみ

この時期はなんと言っても、虫探しが人気で、縁庭に出るとすぐにスコップとバケツを握りしめて草むらなどの虫が出てくるスポットへ行く子ども達です。以前は、得体の知れないことへの怖さもあり、触れない姿が多かったのですが、ダンゴムシの絵本を見たり、保育士が触っているのを見たりする中で、次第に親しみの気持ちが芽生え、興味や好奇心の方が大きくなり、自ら触ってみようとする姿も増えてきています😊

引き続き、保育士も一緒に楽しみながら子ども達の遊びを深めていきたいと思います♪



🌸ちゅーりっぷぐみ🌸

ちゅーりっぷ組の子ども達が楽しんでいることは「生き物探し」と「廃材製作」です！！

廃材製作は廊下の廃材コーナーからお目当ての箱などを探してきてはハサミで切ったり、色を塗ったりしてオリジナル作品を作り、大切にロッカーにしまったり、遊んだりしています。

虫探しでは縁庭に出るとダンゴムシ、アリ、ちょうなどたくさんの生き物に興味をもち、見たり触れたりしています。部屋で飼育しているカブトムシの幼虫にも興味津々でウンチのお掃除を保育士がしていると「やってみたい〜」とお手伝いをしてくれます。色んな事に対し興味がいっぱい
のちゅーりっぷ組の子ども達のこれからが楽しみです！

ひまわりぐみ

先日、近くのホームセンターまで苗を買いにいった際、売り物のみかんの木にアゲハ蝶のおおむしがついているのを発見した子ども達。「連れて帰りたい！」という声があったので、店員さんにOKをもらい、園で育てていくことになりました。

昨年度もクラスであおむしを育てていたので、お世話の仕方を覚えていた子ども達。園にあるキンカンの葉っぱをエサにしてあげたり、フンの片づけをしたりしているうちに、あっという間にさなぎまで育てることができました！先日、飼っている中の1匹がアゲハ蝶になり、みんなで観察を楽しみました。

今後もあおむしの飼育を通じて、命の大切さや感動する心を育んでいきたいと思います。

さくらぐみ

最近では、虫を捕まえてお世話をすることに夢中の子ども達。カブトムシの幼虫のお世話では、土の中のカブトムシのウンチ取りもしています。なんとウンチの数を数えて「100個とったよ！」と笑顔で報告してくれます。お世話の後には、図鑑を見ながら「うんちが肥料になるんだって！」「そうなの！？じゃあ、へちまさんにあげてみよう！」ということになり、さくら組で育てているへちまに肥料としてあげました。アゲハ蝶の幼虫は、毎日観察したり、葉っぱをあげたりしています。ある朝「あ、大きくなって！」と、幼虫が大きくなっていることを発見！生き物から日々色々なことを発見！学んでいます！

